## ■主要装備品
## 仕様別装備品

◎:標準装備品　●:オプション品　□:受注対応品　ー:オプション設定なし

| 型　式 | ZX55UR-2 ZX55UR-2u | | ZX55UR-2D ZX55UR-2Du | |
|---|---|---|---|---|
| | キャノピ | キャブ | キャノピ | キャブ |
| **フロント** | | | | |
| 標準オフセットブーム | ◎ | | ◎ | |
| アーム | | | | |
| 標準アーム | ◎ | | ◎ | |
| 2面補強付き標準アーム | ● | | ● | |
| 4面補強付き標準アーム | ● | | ● | |
| ロングアーム | ● | | ● | |
| 2面補強付きロングアーム | ● | | ● | |
| 4面補強付きロングアーム | ● | | ● | |
| バケット | | | | |
| 標準バケット | ◎ | | ◎ | |
| 底面補強付き | ● | | ● | |
| 側面補強付き | ● | | ● | |
| 爪下プレート付き | ● | | ● | |
| バケットフック | ● | | ● | |
| フック付き缶物Aリンク | ● | | ● | |
| **足回り** | | | | |
| シュー | | | | |
| ゴムクローラ | ◎ | | ◎ | |
| 鉄クローラ | ● | | ● | |
| パットクローラ | ● | | ● | |
| ゴムパット | ● | | ● | |
| ブレード | | | | |
| 標準ブレード | ◎ | | ◎ | |
| BOC※ 付きブレード | ● | | ● | |
| その他 | | | | |
| 走行駐車ブレーキ | ◎ | | ◎ | |
| **配管関係** | | | | |
| 油圧取出し口 | ● | | ● | |
| エキストラ配管 | ● | | ● | |
| 予備流量切替え装置 | ● | | ● | |
| **運転席** | | | | |
| TOPS/OPG *1 対応キャノピ | ◎ | ー | ◎ | ー |
| TOPS/OPG *1 対応キャブ | ー | ◎ | ー | ◎ |
| ・エアコン | ー | ◎ | ー | ◎ |
| ・AM/FMラジオ | ー | ◎ | ー | ◎ |
| ・ウィンドウオッシャ | ー | ◎ | ー | ◎ |
| ・デフロスタ | ー | ◎ | ー | ◎ |
| ・後方確認ミラー | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| ・灰皿 | ー | ◎ | ー | ◎ |
| ・ドリンクホルダ | ー | ◎ | ー | ◎ |
| リクライニングシート | ◎ | | ◎ | |
| オートアイドル | ◎ | | ◎ | |
| シートベルト | ◎ | | ◎ | |
| 予備電源 | ● | | ● | |

| 型　式 | ZX55UR-2 ZX55UR-2u | | ZX55UR-2D ZX55UR-2Du | |
|---|---|---|---|---|
| | キャノピ | キャブ | キャノピ | キャブ |
| **操作レバー** | | | | |
| 油圧パイロット式操作レバー | ◎ | | ー | |
| 電気式操作レバー | ー | | ◎ | |
| JIS方式操作パターン | ◎ | | ◎ | |
| 従来日立方式操作パターン | ● | | ● | |
| 4Wayマルチレバー | ● | | ー | |
| D用4Wayマルチ（表示機能付き） | ー | | ● | |
| **盗難予防装置** | | | | |
| NSキー | ◎ | | ◎ | |
| 電子（イモビライザ）キー | ● | | ● | |
| メカニカルロック | ● | | ● | |
| テンキーロック装置 | ● | | ● | |
| **その他** | | | | |
| 干渉防止システム | ◎ | | ◎ | |
| 距離表示・範囲制限システム | ● | | ● | |
| オートマルチーノ | ● | | ー | |
| D用オートマルチーノ | ー | | ● | |
| ダブルエアエレメント | ● | | ● | |
| 右後カバーネット | ● | | ● | |
| 寒冷地用バッテリ | ● | | ● | |
| 旋回警報装置 *2 | □ | | □ | |
| 走行警報装置 | ● | | ● | |
| 右サイドミラー | □ | | □ | |
| 補助ライト | ● | | ● | |
| 上向きマフラー | ＊4 | | | |
| 追加カウンタウェイト | ● | | ● | |
| MLクレーン仕様 | ● | | ー | |
| D用MLクレーン仕様 | ー | | ● | |
| D用特別セット *3 | ー | | ● | |

〈注〉＊1 OPGは、TOPガード付きのレベル1対応
＊2 回転灯付き
＊3 D用特別セット：
D用4Wayマルチ、D用オートマルチーノをまとめたお徳用オプション品セット
● D用は電気式操作レバー機専用オプション品を示します。
＊4 ZX55UR-2u / ZX55UR-2Duのみ標準設定。
ZX55UR-2 / ZX55UR-2Dには後付けできません。
※ BOCは、Bolt-On Cutting edge の略です。

日立建機株式会社
東京都文京区後楽2-5-1〒112-8563
営業統括本部　☎(03)3830-8040
URL : http://www.hitachi-kenki.co.jp

●カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。
●掲載写真は、販売仕様と一部異なる場合があります。また、オプション品を含んでいる場合もあります。
●掲載写真には、カタログ撮影用の姿勢のものが含まれています。
●機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心掛けてください。
●機体質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転技能講習修了証」、ブレーカ作業をする時は「車両系建設機械（解体用）運転技能講習修了証」、5トン未満のクレーン作業をするときは「小型移動式クレーン運転技能講習修了証」、玉掛け作業をするときは「玉掛け技能講習修了証」の取得が必要です。運転資格の詳細については、下記教習所へお問い合わせください。
●「ZAXIS」は、日立建機（株）の登録商標です。

**資格取得のご相談は(株)日立建機教習センタの各教習所へ**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 教習センタ | TEL. 03-3835-9241 | 埼　玉 | TEL. 048-931-0121 |
| 北 海 道 | TEL. 0133-64-6388 | 神奈川 | TEL. 042-730-6716 |
| 宮　城 | TEL. 022-364-6143 | 山　梨 | TEL. 055-284-3561 |
| 茨　城 | TEL. 029-828-2370 | 愛　知 | TEL. 0564-57-7123 |
| 水　戸 | TEL. 029-352-0285 | 京　都 | TEL. 075-957-4944 |
| 栃　木 | TEL. 0282-82-8508 | 岡　山 | TEL. 086-464-5411 |
| 群　馬 | TEL. 027-230-5311 | 福　岡 | TEL. 092-963-3634 |

**安全に関するご注意**　**正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。**
ご使用の前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

●お問い合わせは…

KS-JA068　07.10 (XD / KA,GT3)

ZAXIS 55UR SERIES

HITACHI
ZAXIS ALL ROUND CHALLENGE arc

# 奥の手、見せます。

「今以上にメンテナンス時間を短縮できないか。。。」
「より高い安全性を。。。」
「もっと快適に作業できないか。。。」
そういったお客様のご意見をもとに、
新しい「超小旋回機 ZAXIS UR-2」は開発されました。
日常点検をより効率良く行えるように点検部を集約するとともに、
チルトアップフロアの採用で、万が一のときの点検・整備性を大幅に向上しています。
さらに、近い将来の安全規格を先取りしたTOPS／OPGに対応。
ゆったりとした姿勢で作業できる大型キャブと吟味した快適装備品の数々。
基本的な作業性能の向上、一段と磨きのかかった操作性、卓越した耐久性。
ぜひ、日立建機の「奥の手」を体感ください。

**奥の手が、ギッシリ詰まったミニです。**

## メンテナンス時間の縮小

●傾斜角の大きなチルトアップフロア　●スライド式エンジンカバー
●泥はけの良いソイルフリートラック®（Soil Free Track） など

## 安全性と快適性を追求

●ミニショベル最大級の室内幅　●耐振構造のフロアマウント
●TOPS/OPG対応キャブ・キャノピを標準装備　●盗難予防機能も充実 など

## 工期短縮を実現

●基本性能の向上：走行けん引力アップ・掘削作業能力アップ
●さらに熟成したHHHシステムで思いのままの操作性 など

## 現場周辺にも配慮

●特定特殊自動車排出ガス基準適合車（オフロード法）
●国土交通省 低騒音型建設機械 指定機（対象機種：ZX55UR-2 / ZX55UR-2D）
●国土交通省 低騒音型建設機械 申請中（対象機種：ZX55UR-2u / ZX55UR-2Du）
●リサイクル率95%以上を達成 など

※本カタログの掲載写真は、カタログ撮影用の姿勢です。
実作業で機械を離れる場合は、必ずフロントアタッチメントを接地させるなど、安全に心掛けてください。

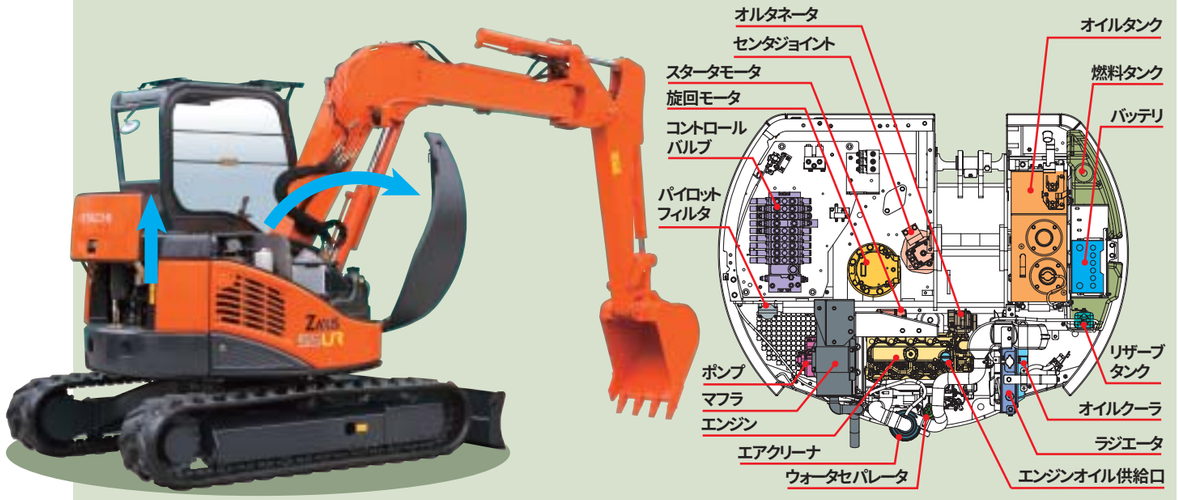
# 手間を減らす「奥の手」

## メンテナンス性・耐久性

### 日常のメンテナンスを軽減

エンジンカバーが上下にスライドする新機構を採用。狭い場所に駐機した状態でもエンジンカバーの開閉が可能です。また、点検・整備時に開けたカバーが邪魔になることが無く、楽な姿勢でゆとりをもって作業できます。（特許出願中）

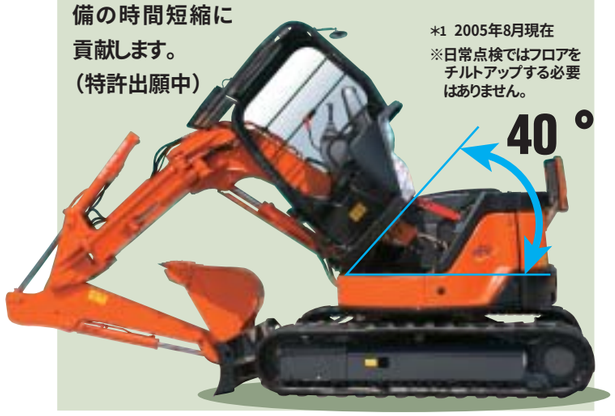
機器レイアウトはZAXIS 2型シリーズ共通ですので、点検・交換時の機器捜しの負担も減ります。点検部も集約しており、日常点検が効率良く行えます。また、大きく開く右カバーがバッテリの点検を容易にします。




### 業界初のチルトアップ可能な超小旋回機*1

万が一のときでも安心な、傾斜角の大きなチルトアップフロア。身体をフロア下に入れられるほど、チルト角が40度と大きく開きます。フロア下にある旋回装置やエンジン裏側のスタータモータなどへのアクセスが容易になり、点検・整備の時間短縮に貢献します。（特許出願中）

*1 2005年8月現在
※日常点検ではフロアをチルトアップする必要はありません。




### 泥はけの良いソイルフリートラック®（Soil Free Track）を採用

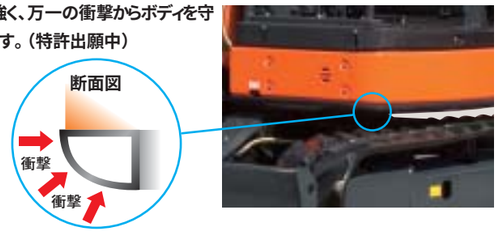
開口部が大きく、しかも丸みのあるフレーム構造を採用。さらに傾斜角の大きな片流れ構造のサイドフレームにより、土砂が溜まりにくく、洗車時間の短縮と汚泥処理費用の低減を実現しました。（特許出願中）

※ソイルフリートラックは、日立建機（株）の登録商標です。



### 衝撃からボディを守るD型フレーム

本体スカート下部全周に、D型閉断面構造のフレームを採用しました。衝撃に強く、万一の衝撃からボディを守ります。（特許出願中）




### 修理しやすいスチール製カバー

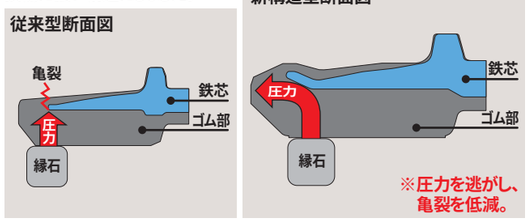
スチール製カバーを採用。損傷した場合でも補修しやすく経済的です。また、スチール製なのでリサイクル性にも優れています。

### 交換しやすい分割式フロントホース

フロントホースを本体出口とブームの背中で分割しました。分割式ですので、もしホースが損傷を受けたとしても交換が容易に行えます。（特許出願中）

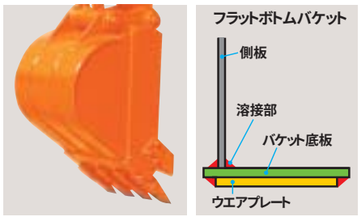
### 新構造の高耐久ゴムクローラ採用

新開発の芯金形状を採用し、縁石などの乗り上げなどによるシュー端部の損傷に強い構造にしました。




### 耐久性のあるフラットボトムバケットを標準装備

バケット底板の溶接部が摩耗しにくいフラットボトムバケットを標準装備しました。さらに、底板には幅広のウエアプレートを溶接して耐久性の向上を図っています。



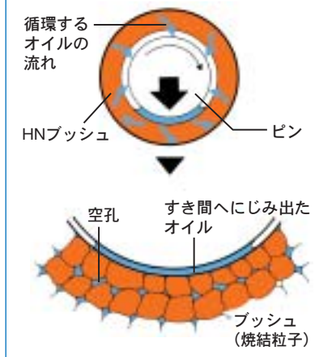

### ガタが生じにくく、手間の少ないHNブッシュ※

フロントすべてのピンジョイント部に実績のあるHNブッシュ(特許)※を採用。給脂間隔は500時間と長く、ピン・ブッシュのガタ低減に貢献します。
＜注＞初回500時間までは100時間ごとの給脂が必要です。

**給脂間隔**
**500時間ごとに延長**

※HNブッシュとは日立独自の開発による、浸炭焼入れした高硬度の焼結金属に高粘度特殊オイルを真空含浸させた、長寿命・耐高荷重ブッシュです。稼動中はブッシュの空孔に蓄えられたオイルが、防錆処理したピンとのすき間に染み出て自己潤滑をします(図参照)。

**HNブッシュの動作原理**



●写真は、撮影用に油をにじみ出させたものです。

### 接触面の耐摩耗性を向上

WC(タングステン・カーバイト)溶射をアーム先端摺動面に採用しました。WC溶射により、表面に硬い皮膜を形成してるので、耐摩耗性に優れ、アーム先端のガタ低減に威力を発揮します。

### メンテナンスフリーの作動油潤滑式旋回減速機

### 給脂間隔の長いグリースバス式旋回ギヤ

### さびにくいアルミ製ラジエータ・オイルクーラ

# 快適さの「奥の手」

## 居住性・安全性

### ゆとりのある室内空間

ミニショベルの中でもゆとりのある室内空間で、ゆったり快適に作業できます。

**足元幅アップ**

830 mm 従来機 ▶ **960 mm**

従来機より足元スペースを一段と広くし、ゆとりの空間を確保しました。また、走行速度切替え装置（ペダル）もスイッチパネルに配置し、足元がいっそう広くフラットになりました。

**コンソール幅アップ**

505 mm 従来機 ▶ **515 mm**

**レバー先端幅アップ**

475 mm 従来機 ▶ **565 mm**

写真は、キャブ仕様です。

### 使いやすさを考えたレイアウト

#### 走行しながらのフロント操作に便利な走行ペダルの採用

走行しながらフロント操作をする場合など、足踏みで走行操作ができ便利です。また、ペダルは折りたたみ式を採用しましたので、使用しない場合は折りたたむことで、より広い足元を確保できます。

#### 視認性の高いモニタ配置で、常に機械の状態を把握

モニタは、燃料残量・冷却水温度・各種警告灯など機械の状態をオペレータに伝える重要な計器です。大型の液晶モニタを右前方の視認性の高い位置に設置しましたので、機械の状態を常時把握できます。

#### スイッチ類は手もとに

スイッチ類は作業姿勢を変えないで触れられる手もとに配置しました。

▶写真は、キャノピ仕様でオプション品を含みます。

写真は、キャブ仕様です。



### TOPS/OPG対応キャブ・キャノピ

世界共通仕様として、転倒時のオペレータの保護を考慮したTOPS規格と、落下物からオペレータを保護するOPG規格のTOPガード対応のキャブとキャノピです。

TOPS:(Tip-Over Protection Structures)の略で、横転時にシートベルトを装着したオペレータを保護する構造。
OPG :(Operator Protective Guards)の略で、TOPガード（レベル1）は、落下物からオペレータを保護する構造。

### 耐振構造のフロアマウント

フロアマウント部に耐振構造を採用。快適な乗り心地をオペレータに提供します。
（特許出願中）

### 屋根前方のバイザにより視界も良好（キャノピ仕様）

屋根の一部をバイザにしてあり、良好な上方視界が得れます。また、小雨程度では膝（ひざ）が濡れにくい構造の大きな屋根も採用しています。（特許出願中）

### 大容量の快適エアコン（キャブ仕様）

コンパクトで大容量なエアコンを標準装備しました。360度回転する吹き出し口はデフロスタとしても使用でき、一年中快適な室内空間を保ちます。（特許出願中）

### ロックレバーで全操作をロック

ロックレバーを上げると、フロント・旋回だけでなく走行・ブレード・オフセットの全操作をロックします。不意のレバー操作による誤操作を防ぎます。

### ニュートラルエンジンスタート機構の採用

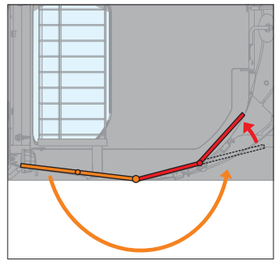
ロックレバーがロック位置の状態でのみエンジンが始動できるニュートラルエンジンスタート機構。レバーに触れていることに気づかずエンジンを始動してしまい、急に機械が動いてしまうことを防ぎます。

### 広い間口とコンパクトを実現した大型中折れ式キャブドアの採用

**キャブ昇降間口幅アップ**

590 mm 従来機 ▶ **610 mm**

中折れ式ドアの採用により、ドアの大型化を実現。広い昇降間口幅により、余裕のあるキャブの乗り降りが可能になりました。（特許出願中）



### 旋回パーキングブレーキ・走行パーキングブレーキを標準採用

旋回および走行パーキングブレーキを標準装備していますので、一段と安全性が向上しました。

### そのほか、さまざまな装備品

■シート背ボックス

■ドリンクホルダ（キャブ仕様）

■シートベルト

■灰皿（キャブ仕様）

■運転室内工具箱（キャノピ仕様）

■すべり止め

### 盗難予防機能も充実

エンジンキーは、いたずら防止や盗難予防の一助として数十種類のNS(New Standard)キーを標準装備。さらに、盗難予防用としてテンキーロックおよび電子（イモビライザ）キーをオプションにて用意しています。

# 効率を上げる「奥の手」

## 作業性・環境性

### 群を抜く基本性能

各基本性能アップにより、作業効率が格段に向上しています。

**走行けん引力 アップ**

**20 %UP**

**掘削作業能力 アップ**

**10 %UP**

**エンジン排気量 アップ**

**10 %UP**

＜注＞従来機との比較です。数値は測定条件により異なります。

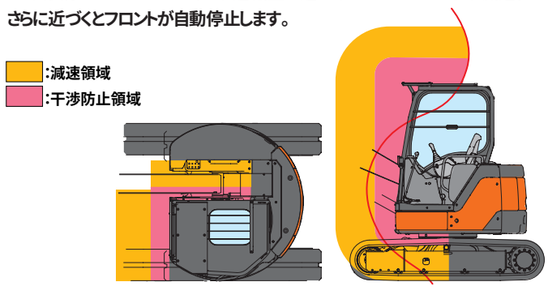
### さらに作業性を高める。オートマルチーノシステム（オプション）

作業中にフロントを止めることなく滑らかに運転室を回避でき、作業効率がいちだんと向上します。

### オペレータをサポートする3つの制御システム

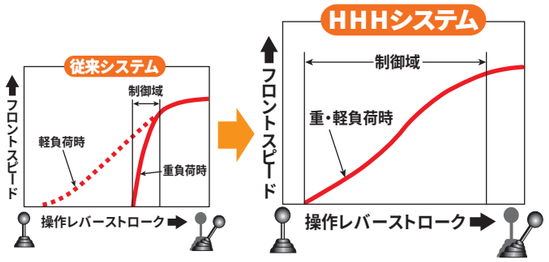
■範囲制限・距離表示システム（オプション）：あらかじめ設定した高さ、深さ、またはオフセット量に達すると、ブームが自動停止。さらにバケットの地上からの高さ／深さ、旋回中心からの半径、バケットオフセット量の3つの距離が、運転席のデジタルモニタでリアルタイムに表示できます。

■干渉防止システム：バケットが運転室に近づくとフロントスピードが減速。さらに近づくとフロントが自動停止します。




### スムーズ&スピーディな複合動作

従来より好評なHHHシステムを改良し、一段と操作性が向上しました。
HHHシステムとは、すべてのアクチュエータ(モータ、シリンダなど)に最適な流量にして、スムーズな複合動作を可能にしたシステムです。
また、重・軽負荷時でもレバーストロークによる制御域の変化が少ないため、オペレータの意のままの操作感覚が得られます。

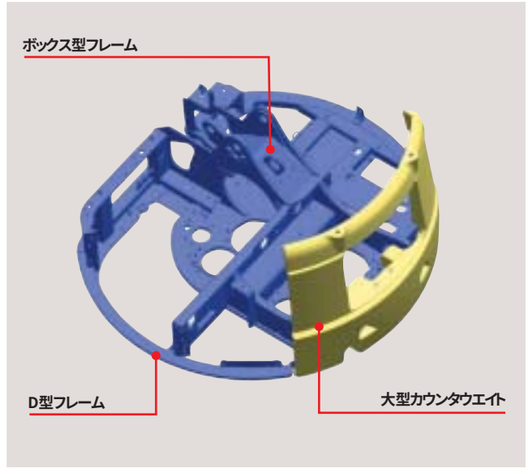



### 操作系は油圧パイロット式

走行・ブレードを含めた全操作を油圧パイロット式にしました。操作力も一段と軽く、軽快な操作感覚を実現しました。また、油圧式なので長年使用していただいても、機械式に比較し操作系のガタが出ません。

### 大型カウンタウエイト採用と足回りの質量アップにより安定性向上

軽量かつ、高い耐久力をもつ新開発のボックス型フレームを採用しました。これにより、カウンタウエイトを一段と大型化でき、トラックフレームの質量アップと相まって低重心・高い安定性を実現しました。（特許出願中）




### 一目でわかるレバーパターン（4Wayセレクタバルブ式マルチレバー装着機）

シート下に4Wayセレクタバルブ式マルチレバーを配置しました。カバーに点検窓を設けましたので、機械に乗込む前に操作パターンを容易に確認できます。（特許出願中）

確認が容易な点検窓

レバーパターン切替え時

### 高速走行時自動変速システムを標準装備

高速走行時にステアリングなどで高負荷になると自動的に低速走行に切り替わり、負荷が軽くなると高速走行に復帰します。また、速度の切替えも理想的なポイントですので、スムーズに切り替わります。

### さらなる安定性を確保、追加カウンタウエイトを用意(オプション)

フォークグラップルなどの各種アタッチメント装着時に、さらなる安定性を確保できるように、着脱可能な追加カウンタウエイトを用意しました。

＜注＞後端旋回半径
ZX55UR-2：1,080 mm

**追加カウンタウエイト質量**

**250 kg**

### 燃費を低減するオートアイドルを標準装備

操作レバーを中立にすると4秒後にエンジンが自動的にアイドル回転になります。燃料の節約だけでなく、排出ガスと騒音の低減を図られ、周辺環境へも配慮が特に必要な市街地・住宅地での作業に有効です。

### 環境保全の先取り

●特定特殊自動車排出ガス基準適合車（オフロード法）
●国土交通省 低騒音型建設機械 指定機
（対象機種：ZX55UR-2 / ZX55UR-2D）
●国土交通省 低騒音型建設機械 申請中
（対象機種：ZX55UR-2u / ZX55UR-2Du）

●排ガス3次規制をクリア
●作動油寿命を2倍に延長
●鉛レス電線採用

### リサイクル率95%以上を達成

日立建機では環境保全のために、スチール製カバーの採用や樹脂部材に材質を表示するなど、リサイクル性も考慮しています。

# 作業に応じた「奥の手」

## さまざまな作業に対応できるベースマシン

### 電気式操作レバー機

**さらなる進化を形にした**
**電気式操作レバー機 ZX55UR-2D、**
**ここに誕生!!**

**お得な特別セットを用意!**

電気式4Wayマルチ

＋

電気式オートマルチーノ

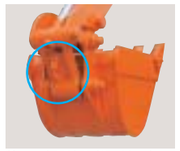
### MLクレーン仕様機

最大定格荷重……0.99 t

### 多彩なオプション品も用意

●2面補強付きアーム
●4面補強付きアーム

●底面補強付きバケット
●側面補強バケット
●爪下プレート



●フック付き缶物Aリンク

●パットクローラシュー

●4Wayセレクタバルブ式
マルチレバー

●エキストラ配管

●予備電源

●電子(イモビライザ)キー

●テンキーロック

### 上向きマフラ

※ZX55UR-2u/ZX55UR-2Duは
低騒音指定機として申請中です。

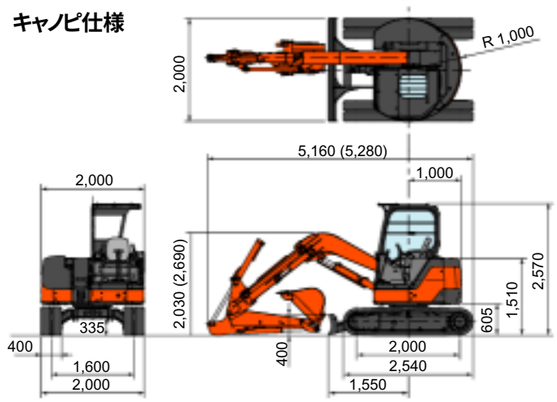




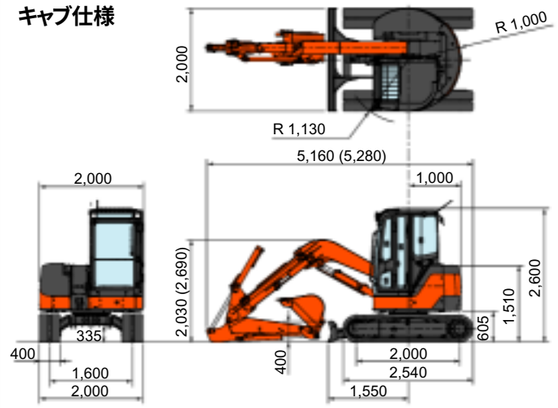
## ■寸法図

単位:mm

キャノピ仕様




キャブ仕様




〈注〉●0.22 m³標準バケット、1.60 m標準アームおよびゴムシュー装着時の値です。
●( )内は2.10 mロングアームの値です。

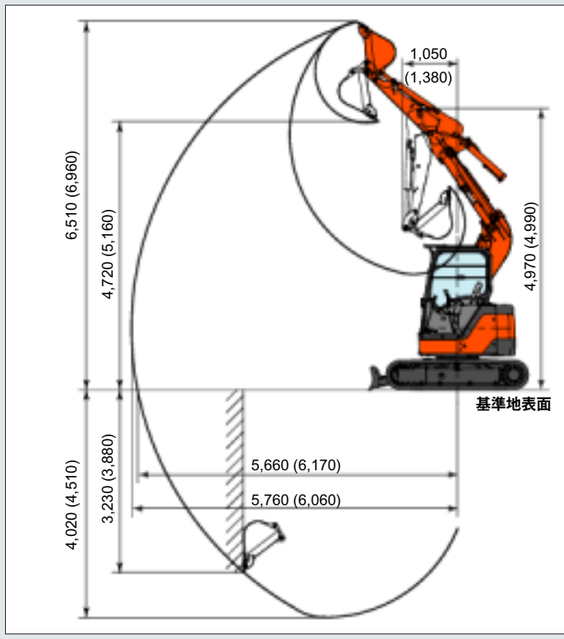
## ■仕　様

| 型式 | | ZX55UR-2 / ZX55UR-2u | |
|---|---|---|---|
| | | キャノピ仕様 | キャブ仕様 |
| 機械質量 | kg | 5,300 [5,370] | 5,500 **[5,570]** |
| 機体質量 | kg | 3,800 [3,870] | **4,000 [4,070]** |
| 標準バケット容量 | m³ | 0.22 (旧JIS表示0.20) | |
| 標準バケット幅 | mm | 700 | |
| 旋回速度 | min⁻¹ (rpm) | 9.3 (9.3) | |
| 走行速度 | km/h | 4.5 / 2.6 [4.2 / 2.4] | |
| 登坂能力 | % (度) | 58 (30) | |
| 最大掘削力 | kN (kgf) | 41.2 (4,200) | |
| エンジン | | | |
| 名称 | | クボタV2403-DI-K2A | |
| 形式 | | 水冷4気筒直噴式 | |
| 定格出力 | kW/min⁻¹ (PS/rpm) | 33.1 / 2,400 (45 / 2,400) | |
| 油圧装置 | | | |
| 油圧ポンプ形式 | | 可変容量型斜板式×1、歯車式×1(操作用) | |
| 主リリーフ弁セット圧 | MPa (kgf/cm²) | 24.5 (250) | |
| 旋回油圧モータ形式 | | 定容量形斜板式×1 | |
| 走行油圧モータ形式 | | 可変容量形斜板式×2 | |
| フロント | | | |
| 側溝堀形式 | | 平行リンク式 | |
| 最大オフセット量 | mm | 左740　右920 | |
| 足回り | | | |
| シュー形式 | | ゴム一体式 [溶接組立て式ダブルグローサ] | |
| 標準シュー幅 | mm | 400 [400] | |
| 接地圧 | kPa (kgf/cm²) | 30 (0.31) [31 (0.31)] | 31 (0.32) [32 (0.32)] |
| タンクの容量 | | | |
| 燃料タンク(軽油) | L | 70 | |
| 作動油タンク | L | 77 (基準レベル59) | |

〈注〉●単位は、国際単位系(SI)による表示です。
( )内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。
●[ ]内はグローサシュー装着時の値です。
●標準バケット容量と最大掘削力は新JIS表示です。

## ■作業範囲図

単位:mm



〈注〉●0.22 m³標準バケット、1.60 m標準アームおよびゴムシュー装着時の値です。
●( )内は2.10 mロングアームの値です。

## ■各種バケット

◎:一般掘削用　×:使用不可

| | 容量 m³ | 幅 mm | 1.60 m標準アーム | 2.10 mロングアーム |
|---|---|---|---|---|
| ホウバケット | 0.11 | 450 [350] | ◎ | ◎ |
| | 0.17 | 600 [500] | ◎ | ◎ |
| | 0.22 | 700 [600] | ◎ | × |

〈注〉●バケット容量は、新JIS表示です。
●[ ]内はサイドカッタを除いたときの値です。